

# 天童市議会だより

2020  
5.1  
No.168  
TENDO



## 3月定例会

- 2 一般質問 13人
- 10 予算特別委員会 令和2年度予算
- 13 提出された議案とその結果
- 14 特集 政務活動費の報告
- 15 新型コロナウイルス感染拡大防止 議会の取り組み
- 16 市民の声・6月定例会の日程（予定）

▲蔵増いなほっ子児童クラブの子どもたちは、毎日元気いっぱい外遊びを楽しんでいます。ボールを追いかけるまなざしは、真剣そのものです。

インターネットで  
議会中継

天童市議会 で 検索

[www.city.tendo.yamagata.jp](http://www.city.tendo.yamagata.jp)



# 市政に対する一般質問



市政に対する一般質問は、3月2日・3日の2日間の日程で、13人の議員が行いました。

本市の人口や新型コロナウイルス対策について、また、未就学児の安全対策等について市長や教育長等の見解を求めました。

※ 議員の原稿をそのまま掲載しています。

## 質問者と質問事項 (☆印は会派名)

### ★てんどう創生の会

熊澤光吏 議員

\* 持続可能な本市の情報発信について

\* 持続可能な本市の教育方法について

笹原隆義 議員

\* 本市の人口について

\* 高齢者福祉について

三宅和広 議員

\* 多額の改修費用を要する学校プールの今後の運用方針について

遠藤喜昭 議員

\* 本市の農業を守っていくために

\* モンテディオ山形新スタジアム建設について

### ★日本共産党天童市議団

石垣昭一 議員

\* 国民健康保険制度について

伊藤和子 議員

\* 県の働き方改革プランが示されたが本市の取り組みは

### ★清新会

武田正二 議員

\* 新型コロナウイルス対策について

\* 名所・旧跡等の修復・保存について

山口桂子 議員

\* さらなる市民サービスの向上に向けて

鈴木照一 議員

\* 除排雪について

\* 児童数の推移に伴う対策について

\* SDGs (持続可能な開発目標) の本市の取り組みについて

### ★無会派

五十嵐浩之 議員

\* 事前に約束のない業者等の訪問について

\* NHKの放送受信料免除申請の手続きについて

野口さつき 議員

\* 未就学児の安全対策について

松田光也 議員

\* 健康なまちづくりについて

\* 児童虐待防止について

## 3 月 定 例 会

令和元年度第6回市議会定例会(3月定例会)は、2月27日から3月18日までの21日間の会期で開かれました。

初日の本会議で、専決処分1件を承認し、人事案件2件について同意しました。また、令和元年度各会計補正予算議案9件及び一般議案1件を原案のとおり可決しました。そのほか、令和2年度各会計予算や条例議案等25件が上程され、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、右記日程で審査を行い、最終日の本会議で採決が行われました。

また、本会議最終日には、補正予算議案1件及び一般議案1件が上程され採決が行われました。(採決結果は13ページに掲載してあります。)

### 審 査 日 程

月 日	内 容
2/27(木)	本会議 (会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など)
3/2(月) 3/3(火)	本会議 (市政に対する一般質問)
3/4(水)	総務教育常任委員会 (付託案件の審査)
3/5(木)	環境福祉常任委員会 (付託案件の審査)
3/6(金)	経済建設常任委員会 (付託案件の審査)
3/9(月) ~12(木)	予算特別委員会 (付託案件の審査)
3/13(金)	予算特別委員会 (討論、表決)
3/18(水)	本会議 (委員長報告、質疑、討論、表決など)



持続可能な情報の発信を

熊澤光史 議員

情報発信の効率化が進む中で、幅広い世代の人が得たい情報を必要ときに簡単に取り出せる自治体アプリの導入を検討すべきでは。

山本市長 自治体アプリは、住民や観光客などを対象にそれぞれが必要とする情報を発信するためのツ

ルとして徐々に広がりつつある。導入について市政全般を網羅するようなアプリ開発は、時間とコストの面から当面は考えていないが、特定の機能に特化した個別的なアプリについては、関係する事業の中で有効性を判断しながら、導入

を検討したい。

遠藤総務部長

個別のアプリとして想定できるものは観光情報関係、子育て関係、ごみ関係等が考えられる。今後、内容を十分に研究調査を行った上で、汎用性と費用対効果を検討し判断する。

持続可能な防災教育に向けて

自然災害が多発する中、自助の能力強化が求めら

れ、特に子どもたちへの防災教育が以上に必要であると考えられる。他の自治体では体育や社会科等の授業に防災教育の方法を組み合わせ、わかりやすく楽しみながら自助能力を向上させており、本市としても子どもたちの命を守る上で導入すべきでは。

相澤教育長

これまで市内各学校において、児童・生徒を自然災害や登下校中の事件、事故から守るため各

校の実情に合わせて、学校外の生活も想定した防災学習をしている。また、社会科に限らず教育活動全体を通して指導内容を組み合わせながら、災害への対応能力を育成していくことが重要と考える。各校の防災計画に基づいた取り組みを継続し、学校・家庭・地域の連携の下、必要に応じて計画を見直しながら自助能力を高める防災教育を推進していく。



本市の発展的なまちづくりに向けて

笹原隆義 議員

全国的な少子高齢化の中、本市の人口も減少している。本市の人口を維持・回復していくための施策や

本市の状況や課題への対策は。

山本市長

東京圏への一極集中が加速している中、今後も本市の人口減少は続く予想される。人口の維持・回復に向け、幅広い分野でさまざまな事業を展開し、本市の特徴的な施策や

優位性のある分野を伸ばし、魅力あるまちづくりを進めることが重要と考える。本市でも、外国人がごみ分別を間違ふ事例がある。フリンピア共立が発行した外国語表記の分別表を配布したり、外国人を雇っている事業者やアパート管理会社から指導してもらった

りしている。今後は、地域おこし協力隊による相談窓口の強化や国際交流協会の在任外国人支援事業を検討

積極的な施策で介護人材確保を

本県の介護人材不足は、4000人ともいわれている。将来に向けた対策を探るべきだが、本市の介護人材確保に向けた考えは。

山本市長

団塊の世代が75歳以上になる2025年には、介護人材が約34万人不足する恐れもある。本市においても介護人材は不足し

ており、今後も同様の状況が続くと懸念している。そのため、介護職の就職面談会や介護の魅力を発信する映画の上映会、講演会で介護職のイメージアップを図っている。また、新たに介護職員宿舎借上支援事業の実施などを計画している。国・県も労働環境の改善や、新たな担い手として外国人の受け入れを拡充している。





**多額の費用を要する学校プール、今後のあり方は**  
三宅和広 議員

学校プールの改修には1校当たり約8000万円の費用がかかる。耐用年数を40年とした場合、年間約200万円の負担となる。ほかにも上下水道代や機械設備などの修繕費といった費用もかかる。プールを運用していくために多額の経費

を費やしている。千葉県佐倉市、神奈川県海老名市などでは、学校プールを廃止し水泳の授業を校外のプールで実施している学校がある。学校から校外のプールまでの移動手段をどうするか、カリキュラムをどう編

成するかなどの課題があるが、他市での事例を参考に、本市でも一つの学校をモデル校として実施してどうか。

経費的なことのほかに

も、水泳指導を外部委託することにより、体育の専任教員がいらない小学校では教員の負担軽減が図れるのではないかと。また、プール跡地に屋根付きの多目的グラウンドを整備するなどすれば、冬期間もキャッチボー

ルやサッカーのパス回しができたり、災害発生時の避難場所としても利用できると。土地の有効活用といった点でもメリットがある。市の考えを伺いたい。

学校プールを廃止して  
学外施設を利用すると

メリット

改修費用約8000万円が削減できる

教員の負担が  
軽減できる

土地の有効  
活用が図れる

デメリット

学校間で教育条件の格差が生じる

新たな経費と新たな教員の負担が生じる

**相澤教育長** 学校間の教育条件の格差をなくし公平な学習環境の整備を行うべきと考えており、学校プールを廃止し校外のプールを活用する考えはない。

また、将来的には再考する時期が来るかもしれないが、現時点では現在行っているプール指導で十分な成果を上げていると認識している。



**新体制になった  
農業委員会活動の状況は**  
遠藤 喜昭 議員

本市農業委員会は、今年7月で一期3年を迎える。就農者の高齢化や後継者不足等による遊休農地の解消に向けた取り組みのみならず、最近では、東部地域の鳥獣被害や産出額県内1位のリンゴの黒星病大量発生など、農業従事者にとって問

題が山積している。これらの問題に対しどのように取り組んでいるのか。

**堀越農業委員会会長** 農地利用最適化推進委員が加

わったことで、遊休農地の解消面積や相談件数が6割ほどアップしている。新体制移行後は、それまでの建

**鳥獣被害対策電気柵  
設置の支援拡充を**

鳥獣被害対策の電気柵設置に係る補助は、これまで

施工費を含む費用を補助していたが、令和元年度から施工費を含まない補助となった。不公平感もあり、元に戻しこれからの鳥獣被害対策を進めていくべきでは。

**山本市長** 近年、野生のイノシシが感染源と見られる

豚コレラが全国的に発生し、全国各地で対策用防護柵の需要が増え施工費が高騰した。従前どおりでは今後、希望農家に補助できなくなるため、農家に説明し理解を得た上で実施している。また、自力で設置が困難な農家には、職員が設置を手伝っている。ふるさと納税返礼品の中心になって

いる本市農業の振興に、これからもしっかりと対応していく。



国民健康保険税の負担軽減策を

石垣 昭一 議員

国民健康保険は、国民皆保険を下支えする最後のセーフティネットと位置付けられている。本市の国民健康保険加入の現状と実態をどう捉えているのか伺いたい。

**山本市長** 本市の国民健康保険加入世帯は1月末現在

社会保険適用のさらなる拡大が予定されていることから、全国的に被保険者数の減少が続くことが予想される。

で7510世帯、被保険者数は1万2536人で、加入率は20・2割である。今年度の当初賦課時点の税額は、被保険者1人当たり9万6886円、1世帯当たり16万3644円となっている。被保険者は年々減少しており、今後、

本市の被保険者の50・3割は65歳以上の前期高齢者となっている。高齢化により医療費が増加する中、加入者は退職者や無職など低所得者が多く、構造的に財政運営が厳しいという問題を抱えていると認識している。

子どもにかかる均等割の減免を

子育て世代への経済的支援とともに、次世代を担う

子どもへの支援として、子どもにかかる均等割を所得に応じて減額する考えはないか伺いたい。

**山本市長** 子どもにかかる均等割の保険税軽減制度創設については、全国市長会、全国知事会から国に要望している。

なお、均等割を所得に応じて減額することは、世帯の軽減判定所得を算定し、2割軽減、5割軽減及び7割軽減を行っている。

国民健康保険の被保険者間における負担の公平性や健全な財政運営の確保の観点から、市独自の減免制度は考えていない。



- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と



教職員の働き方改革プランにどう取り組むのか

伊藤 和子 議員

公立学校教員の超過勤務時間の調査が毎年行われている。働き方改革と称した、部活指導員の導入なども行われたが、改善がみられない。

山形県教育委員会が昨年12月に公立学校の働き方改革プランを示した。この改

革プランでは令和4年度末までに、超過勤務時間を前年度調査より20割ずつ削減し、80時間を超えて残業する教員をゼロにする目標を定めている。

天童市の現状と県の改革プランにどう取り組むのか。  
**相澤教育長** 天童市では毎

月学校に在校等の時間の報告を義務付けている。その結果、時間外の勤務時間が短くなっている。各学校の工夫で、会議や行事が精選され、成果が上がっている。しかし、実質的に教員の業務量は増加している。

天童市は独自に、スクー

改革プラン実現の具体策は

勤務時間の軽減を目指す。また、すこやかスクール支援員・相談員など人的支援にも取り組んでいるが、現在の教職員数では十分とはいえない。教職員定数の増加を国や県に対し引き続き要望していく。

改革プランでは10項目の具体的取り組みを示しているが、天童市教育委員会と

してどう取り組むのか。  
**相澤教育長** 勤務時間の管理は校務支援システムを活用する。労働安全衛生管理は医師会と連携している。また、お盆前後9日間の学校閉庁期間を設け、休みやすい環境を整えている。さらに、各学校に地域の講師派遣の予算措置で地域人材の活用を図っている。教材研究の支援についても、いろいろな研究会に取り組んでいる。





鈴木 照一 議員

### 冬期間の市民生活を守るため 安定した除排雪の体制確保を

まれに見る少雪により、来年度の除排雪体制を確保できなくなるといふ事態は、何としても避けたい。また、除雪オペレーターの高齢化や担い手不足への対策も急務である。これまでも本市は、除排雪事業者へ支援を行っているが、冬期

間の市道の適正な維持管理と、安全安心な市民生活を守るためにも、さらにきめ細かな対応が必要と考えるが、市の方針を伺う。

**山本市長** 道路除排雪事業は、雪国の道路交通を確保し、経済活動や市民生活のために必要不可欠である。



佐藤 孝一 議員

### 本市のSDGsの 取り組みは

SDGsとは2015年の国連サミットで採択された2030年までの国際目標のことで、持続可能な世界を実現するための、17のゴールが設定されている。地球社会全体が協力して取り組むべき課題が網羅されており、「誰一人取り残さ

ない」社会の実現を目指している。

政府でも、地方創生におけるSDGsの重要性を強く意識している。本市のこれまでの取り組みと、これからの考え方はどのようになっているのか。また、啓蒙についてはどのように考

### 児童数の推移と 具体的な対策

本市では、除排雪体制を維持するため、除排雪事業者の初期費用の負担軽減を図る支援を行っている。今年度のような記録的な少雪を受け、国や県では支援内容の検討が進められている。本市でも調査研究を行いながら、道路除排雪の安定した体制確保を図る。また、除雪オペレーター確保に向け、除排雪事業者の意見を伺い、本市として何ができるか調査研究を進めていく。

今後6年間で児童数が増加する市内の小学校は、高揃小学校ただ1校という資料がある。他は、減少傾向にある。急激に児童数が増加する高揃小学校の施設整備と、急速に児童数が減少する傾向にある小学校とそ

**大内教育次長** 現在、高揃小学校には12教室がある。来年度は図工室と図工準備室を2つの普通教室に改修して14に増やす。今後不足する場合は、再度改修して教室を増やしていく。

**相澤教育長** 児童数の増加を約束できる施策はないが、質の高い教育、保護者が安心して子どもを任せられることができる教育、学力と人間力をつける教育を全身全霊で推進する。

えているのか。

**山本市長** SDGsは、人口減少や地域経済の縮小といった地方が直面する課題に対する取り組みとして地方創生と親和性が高いことから、国の第2期総合戦略において「地方創生SDGsの実現などの持続可能なまちづくり」を施策横断的な目標として掲げ、推進することとしている。

SDGsに掲げる17のゴールは、本来自治体が取

り組むべき目標と相通じるものがあり、SDGsは自治体を運営するための基本的な理念であると理解している。本市では各分野において関係性の強弱はあるものの、17のゴールに向けてすでに取り組んでいるもの

と考えており、従来からの取り組みを継続して着実に推進していくことが大切である。今後は国の動向を見ながら、第2期総合戦略の策定過程において、SDG

の位置付けを含め、取り組みを検討していく。将来にわたって健全で持続可能な市政運営を行うことは、最も重要な基本的な事項である。今後とも堅持していく。

**遠藤総務部長** SDGsの啓蒙活動は必要に応じて取り組んでいく。サインの提示等どのようなものができるか、今後検討していきたい。



**事前約束のない業者の訪問や訪問時間を規制できないのか**

五十嵐 浩之 議員

事前の約束を取らずに訪問するNHKの訪問員による迷惑行為や、夜8時過ぎの全く知らない人の突然の訪問は、女性の一人暮らし、母子家庭や高齢者世帯にとっては、非常に恐怖を感じるものである。天童市をより安全で安心して暮ら

せるまちにするため、そして防犯のため、事前の約束を取らない訪問及び夜8時過ぎの訪問を規制する等の安全策を講じる考えは。

山本市長 特定商取引法では迷惑を覚えさせるような仕方で勧誘や売買契約等を行うことを禁止している。



**キッズゾーン整備と安全対策を**

野口 さつき 議員

国は未就学児の交通事故防止対策として、保育所などの施設周辺で運転手に注意喚起する「キッズゾーン」の整備、子どもたちの見守り隊「キッズガード」の配置を促しているが、本市の考えを伺う。

は幹線道路を避け、道路幅員が狭い住宅地にある場合が多く、歩行者と車両の接触が危惧されるケースが散見される。今後は、道路管理者及び警察等と協議し、キッズゾーンの設定を含め、対応を検討していく。

山本市長 市内の保育所等

桃園健康福祉部長 キッズ

具体的には正当な理由がなく不適当な時間帯の勧誘、長時間に渡る勧誘、執拗な勧誘などである。なお、NHKの業務は特定商取引法の適用除外である。時間の制限については生活習慣の多様化により訪問等に不適当な時間帯が個人により異なることや、事業所の営業活動を阻害する恐れがあることから、現時点では市が特定の時間を定め規制することは考えていない。

**NHK受信料免除申請書は書式変更を**

生活保護世帯を対象に、NHKの放送受信料が全額免除になる制度があり、その申請をする放送受信料免除申請書が放送受信契約書を兼ねている。放送受信契約書として使用した場合は法に触れる可能性もあるため、契約に係る部分を削除し、放送受信料免除申請書としてのみ使用するよう

に変更できないか。山本市長 放送受信料免除申請書は、生活保護実施要領に基づき、希望者に対し交付している。申請書の違法性についてはNHKが作成したものであるため市として回答する立場にない。本市としては免除申請に関する証明事務のみを行っており、契約に関する業務は行っておらず、現在行っている事務手続きの変更は考えていない。

ゾーン設置は、交通安全対策の一つとして有効な制度であると認識している。また、路面標示や標識看板などの設置も有効である。近隣住民の意向も踏まえ、具体的な方法を見極めたい。キッズガードの配置は、人員確保が課題と考えている。

策や公園の安全対策について考えを伺う。伊藤建設部長 パトロールでの安全点検や、地域の皆様や関係機関・団体と連携して実施する安全点検の結果に基づき、各小学校の通学路にポラード(車止め)の設置を行っている。今後

安全対策としては、警察署と協議し、トイレなど目の届きにくい場所に防犯カメラを設置し、犯罪の抑止に努めている。園内のトイレは、園外から見えやすく、利用者が気軽に利用できる場所を選定している。今後は、園内の樹木の適切な維持管理を行うことで、見通しの良い公園となるよう努めていきたい。

園外活動の安全対策は 保育所等の散歩コース内の交差点での車の侵入防止

# 議会のうごき

(1月20日～3月31日)

## ■ 1月

- 21日～27日 姉妹都市ニュージーランドマールボロウ市民訪問団(議長)
- 22日 長井市議会視察来章
- 28日 市長要請環境福祉常任委員会(高齢者健康福祉施設「天童温泉はな駒荘」の開業について) 東根市議会との議員懇談会(議長、副議長、議会運営委員長外)
- 29日 河北町議会視察来章

## ■ 2月

- 6日 市長要請環境福祉常任委員会(第二期天童市子ども・子育て支援事業計画の策定について) 市長要請全員協議会 河北町議会との議員懇談会(議長、副議長、議会運営委員長外)
- 7日～9日 あばしりオホーツク流氷まつり(議長、局長補佐/北海道網走市)
- 10日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会議会運営委員会
- 10日～11日 松田議員研修会参加(東京都)
- 12日 総務教育常任委員会協議会 市長要請総務教育常任委員会(天童市の教育等の振興に関する大綱(案)について) 全国高速自動車道市議会協議会定期総会(議長、局長/東京都)
- 13日 環境福祉常任委員会協議会
- 14日 経済建設常任委員会協議会 市長要請各派代表者会
- 16日 関東天童会総会(議長、局長/東京都)
- 17日 市長要請全員協議会
- 18日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会全員協議会・定例会
- 19日 議会運営委員会
- 20日 タブレット操作研修会
- 27日～3月18日 第6回市議会定例会
- 27日 市長要請総務教育常任委員会(第2次天童市教育振興基本計画・子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画について) 広報委員会

## ■ 3月

- 5日 議会運営委員会
- 6日 市長要請経済建設常任委員会(担い手確保・経営強化支援事業について) 災害時における災害応急対策の協力に関する協定締結式(議長、副議長、各常任委員長)
- 13日 市長要請各派代表者会 市長要請環境福祉常任委員会(天童市災害廃棄物処理計画の策定について) 市長要請総務教育常任委員会(連携中枢都市圏ビジョンについて)
- 16日 市長要請環境福祉常任委員会(新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策(第2弾)について)
- 17日 議会運営委員会
- 18日 広報委員会
- 24日 市長要請全員協議会 市長要請経済建設常任委員会((仮称)天童南スマートIC事業の進捗状況について)
- 26日 広報委員会
- 27日 議会運営委員会 第7回市議会臨時会



## 健康格差をなくした長寿 社会の取り組みは

松田 光也 議員

健康格差の縮小を目指した、長寿社会の取り組みについて本市の現状は。高齢者の健康診断受診率はどうなっているのか。また、「ゼロ次予防」のまちづくりについて本市の考えは。

山本市長 経済格差等によらず、一人一人が自分らしく生活できるように社会参加による取り組みなどを実施してきた。また、高齢者の健康診断は、平成30年度対象者1万5502人のうち37・1割に当たる5758人が受診している。ゼロ次予防については、本人が強く意識しなくても健康維持

## 本市の児童虐待の現状と防止施策は

昨年全国の警察が摘発した児童虐待事件は、過去最多となっている。児童虐待は問題が潜在化しやすい。関係機関との具体的な連携体制は。また、「児童虐待対応マニュアル」の作成

持、増進につながる環境を作ることであり、今後のまちづくりにおいて大切であると考えている。

や、広く市民に児童虐待防止への理解と協力を求める周知啓発について伺う。

山本市長 令和元年度の1月末における本市の児童虐待に関する相談件数は51件、虐待の認定は33件となっている。児童虐待対応は、発生予防、早期発見及び迅速・的確な対応が重要である。本市では、天童市要保護児童対策地域協議会を設置し、児童相談所、児童警察署、村山保健所、教

育委員会などが、情報共有や役割分担、支援方法の検討を定期的に行っており、急を要する場合は、個別ケース検討会議を随時開催している。児童虐待対応マニュアルについては、県が作成したものに基つき対応をしている。今後さまざまな機会を利用して、啓発に努めていく。



### 262億8000万円を可決

#### 放課後児童クラブ施設整備など

令和2年度予算については、予算特別委員会に付託・審査後、本会議において原案のとおり可決しました。

審査の主なものは次のとおりです。

#### 消防署で三者間通話を業務委託

委員 64万5000円で三者間通話の業務を委託するがその内容は。

**消防課長** 現在、高機能消防指令センターでは、日本語を話せない外国人からの119番通報や救急現場での対応が困難である。三者間通話業務委託後は電話通訳センターを介し、同時通訳が可能となる。24時間、365日、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語を想定している。

機器の改修に24万9000円、通話業務委託料が39万6000円である。

#### 非核平和都市推進事業

委員 毎年、非核平和都市推進事業に取り組んでいるが、新年度の計画は。

**総務課長** 平成12年に非核平和都市宣言をしてから20年を迎える。中学生を対象に非核平和の願いを込めた標語を募集する。選ばれた優秀作品は、市庁舎北西にある既設の広告塔を活用し掲示する。市民団体の「天童平和をつたえる会」と共催で行う。

#### 電子カルテシステムを更新

委員 天童市民病院の器械備品購入費1億8985万5000円の内容は。

**市民病院事務局長** 現在の電子カルテシステムは県内で一番古いシステムである。そのため、来年度の診療報酬改定に対応できるように、最新のシステムを導入するための費用である。

#### 指導者用デジタル教科書を導入

委員 デジタル教科書導入事業費282万5000円の内訳は。

**学校教育課長** 市内全小学校に1～6年生の算数科、3～6年生の理科の指導者用デジタル教科書を導入する。大型テレビとパソコンを接続することで、どの教室でもデジタル教科書が使えるようになる。

#### ふるさとの理解を深めるための副読本

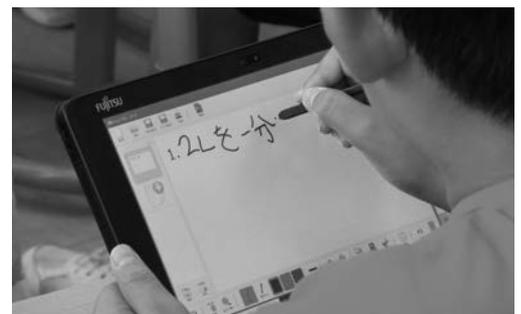
委員 副読本作成事業費113万3000円の内容は。

**教育次長** 中学生を対象とし、ふるさとの理解を深める「天童市」に誇りが持てる子どもを育てるため副読本を作成する。東北芸術工科大学の協力を得て、教職員、教育委員会のメンバーで令和2年度に編集する。令和3年度の中学1年生から配布し活用する。

#### 天童ラ・フランスマラソンの概要

委員 今年の天童ラ・フランスマラソンの変更点は。

**文化スポーツ課長** 令和2年度はNDソフトウェア山形のトラック改修工事が予定されているため使用できない。安全に走れるようコースや定員などを見直す。昨年度は10kmを含む4部門で開催したが、2020大会は、3km、5km、ハーフマラソンの3部門、定員6500人規模で開催する。



▲ICT（タブレット）を活用した授業

## 介護職員が働きやすい環境に

**委員** 介護職員宿舍借り上げ支援事業324万円の内容は。

**保険給付課長** 介護職員の人材不足が深刻化しているため、住環境を整備し離職防止と就業継続を図るもの。介護事業者が新規採用者のためにアパート等を借り上げて居住させた場合、2万7000円を上限に助成する。

市ではこのほかに、介護職に対するイメージアップを図るための映画上映会や講演会、介護職員就職面談会などを実施し、介護事業所の職場環境の充実を図っていく。



## 病児・病後児保育を充実

**委員** 認定こども園病児・病後児保育施設整備事業1485万円の内容は。

**子育て支援課長** 子どもが病気になった際に仕事の都合等により自宅で看病できない場合がある。そうした時に一時的に保育できる施設を整備する民間事業者を支援するもの。これとは別に事業費の補助金として645万6000円を計上している。

定員は病児3人、病後児3人。今後、市内の保育園等を通して利用方法を周知していく。

今回整備する施設のほかにも、市内には病児9人、病後児15人の保育施設がある。

## 海外での農作物拡販へ

**委員** 特産果実海外需要促進事業費33万6000円、

海外プロモーション事業1020万5000円の内容は。

**農林課長** 台湾へ8年、香

港へ3年、海外拡販に向けてプロモーションをかけてきた。今年度の香港は、デモの影響もあり、現地販売員に委託してPRした。来年度は台湾、香港とも現地販売員でPRしていく。

**商工観光課長** 仙台タイの定期便が就航して、本市への誘客チャンス、果物の拡販チャンスと捉え、現地での試食会や現地著名人によるPRをしてもらうものである。



▲議員ほか、全ての出席者がマスク着用で行われた予算特別委員会

## 令和2年度予算のあらまし（主な事業）

<b>新規</b> 放課後児童クラブ施設整備事業	1億7706万円
<b>継続</b> 保育所等整備事業	
認定こども園整備事業	
認定こども園病児・病後児保育施設整備事業	2億9504万円
<b>新規</b> 介護職員宿舍借り上げ支援事業	324万円
<b>継続</b> ロタウイルスワクチン定期接種事業	799万円
<b>新規</b> 食の天童フェア事業	161万円
<b>新規</b> 森林情報館活性化事業	4392万円
<b>新規</b> 海外プロモーション事業	1021万円
<b>継続</b> 天童公園もみじ園整備事業	1億4845万円
<b>継続</b> 市立公民館改築事業	3億9458万円
<b>継続</b> 英語4技能検定実施事業	221万円

会計区分	今年度当初予算(万円)	前年度当初予算(万円)	伸び率(%)
<b>一般会計</b>	262億8000	260億5000	0.9
<b>特別会計</b>	135億957	132億7070	1.8
国民健康保険	61億6850	62億5207	△1.3
用地買収	280	228	23.1
財産区	150	103	45.8
介護保険	59億7292	58億9554	1.3
市民墓地	389	301	29.4
後期高齢者医療	7億4912	6億9265	8.2
工業団地整備事業	6億1084	4億2413	44.0
<b>企業会計</b>	74億644	72億2473	2.5
水道事業	21億8904	22億8661	△4.3
天童市民病院事業	20億4822	19億4240	5.4
公共下水道事業	31億6918	29億9571	5.8
<b>合計</b>	471億9601	465億4542	1.4

# 討 論

3月18日の本会議において、次の一般議案について討論が行われました。

採決の結果、賛成多数で原案可決となりました。

## ▼議第104号

天童市長及び副市長の給料の減額に関する条例の設定について

## 〈反対〉狩野 佳和議員

第一に提案理由が不明確。榭賀公園の貯水槽工事の中止の引責減額ならば、提案理由に明記すべきである。

第二に重大性の認識不足。約2億1000万円の工事で設計料は約2500万円。中止に伴う落札業者との和解金約200万円と設計料で約2700万円の損害。市長が給料の1割を3カ月分で28万2000円、副市長が給料の1割を1カ月分で7万5000円、

合計で35万2500円の減額では不均衡である。

第三に再発防止策が不明確。チェックシートを作成するだけでは不十分。事案発生後、担当課と管理者で再発防止策を協議し直ぐに公表すべきで、同時に担当課職員の処遇、管理者の責任を公表すべきである。予算可決は18年3月23日、入札は同年9月13日、契約は9月25日、住民説明会は9月30日と10月11日で後半の説明会は中止。工事の中止決定は10月12日、その後18日に契約を解除した。そもそも住民説明会の時期が遅すぎる。

議会初日2月27日、契約解除の和解の議案、補正予算等が可決したが、再発防止策、担当職員の処遇、管理者の責任の説明は一切なし。最終日に、職員処分をし、管理者の減額を本会議場で一発審議は議会軽視そのものである。

## 固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

現固定資産評価審査委員会委員の滝口順一氏（泉町）が、令和2年3月13日をもって任期満了になることに伴い、再び同氏を選任することに同意しました。

## 人権擁護委員の推薦に同意

現人権擁護委員の奥山泰子氏（干布）が、令和2年6月30日をもって任期満了になることに伴い、再び同氏を推薦することに同意しました。

## 東根市外二市一町

## 共立衛生処理組合議会

2月18日、東根市外二市一町共立衛生処理組合議会が開催され、令和2年度予算などの審議が行われ、採決の結果、異議なく原案のとおり可決されました。

令和2年度東根市外二市一町共立衛生処理組合議会計予算は、施設整備総合計画による、ごみ焼却処理施設延命化事業第3期工事費や、令和2年度から始まる粗大ごみ処理施設延命化事業の第1期工事費などが盛り込まれました。

令和2年度構成市町ごとの負担金は左表のとおりです。

## 令和2年度 組合予算 23億7086万5000円

### 令和2年度各市町負担金 概算額 (単位：千円)

市町名	項 目		比 較	
	R 2年度 (概算)	R 元年度 (概算)	差額	増減率
天 童 市	364,873	342,469	22,404	6.54%
東 根 市	304,832	286,698	18,134	6.33%
村 山 市	149,484	144,461	5,023	3.48%
河 北 町	128,503	123,064	5,439	4.42%
合 計	947,692	896,692	51,000	5.69%

# 提出された議案とその結果

令和元年度第6回市議会定例会に提出された議案とその結果は次のとおりです。  
また、令和元年度第7回臨時会が開催され、原案のとおり可決されました。

## 第6回定例会(2月27日～3月18日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
報第12号	天童市高齢者健康福祉施設建築主体その他工事請負契約の一部変更の専決処分の承認を求めることについて	承認 (全会一致)
議第66号	令和元年度天童市一般会計補正予算(第9号)	原案可決 (全会一致)
議第67号	令和元年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第68号	令和元年度天童市介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
議第69号	令和元年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第70号	令和元年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第71号	令和元年度天童市天童市民病院事業会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第72号	令和元年度天童市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第73号	令和2年度天童市一般会計予算	原案可決 (全会一致)
議第74号	令和2年度天童市国民健康保険特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第75号	令和2年度天童市用地買収特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第76号	令和2年度天童市財産区特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第77号	令和2年度天童市介護保険特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第78号	令和2年度天童市市民墓地特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第79号	令和2年度天童市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第80号	令和2年度天童市工業団地整備事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第81号	令和2年度天童市水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議第82号	令和2年度天童市民病院事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議第83号	令和2年度天童市公共下水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議第84号	地方自治法第96条第2項の規定に基づき議会の議決すべき事件を定める条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第85号	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の設定について	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	結果
議第86号	天童市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第87号	天童市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第88号	天童市特別職に属する者の給与に関する条例及び天童市民病院事業管理者の給与等に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第89号	天童市市税条例等の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第90号	天童市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第91号	天童市山本福祉ボランティア活動基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止について	原案可決 (全会一致)
議第92号	天童市立保育園設置条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第93号	天童市児童館設置条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第94号	天童市交通指導員設置条例の廃止について	原案可決 (全会一致)
議第95号	天童市市営住宅条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第96号	天童市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第97号	山形市との間において締結した定住自立圏形成協定を廃止することについて	原案可決 (全会一致)
議第98号	天童市固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案可決 (全会一致)
議第99号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案可決 (全会一致)
議第100号	令和元年度天童市一般会計補正予算(第10号)	原案可決 (全会一致)
議第101号	令和元年度天童市公共下水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第102号	建設工事請負契約解除に伴う仲裁手続に係る和解について	原案可決 (全会一致)
議第103号	令和元年度天童市一般会計補正予算(第11号)	原案可決 (全会一致)
議第104号	天童市長及び副市長の給料の減額に関する条例の設定について	原案可決 (賛成多数)

## 第7回臨時会(3月27日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
議第105号	令和元年度天童市一般会計補正予算(第12号)	原案可決 (全会一致)

## 議案等に対する議員の賛否一覧表

(賛否が分かれたもの。これ以外は全会一致)

議案	議席番号																					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
議案	氏名																					
	佐藤孝一	五十嵐浩之	野口さつき	古澤義弘	熊澤光史	笹原隆義	三宅和広	遠藤喜昭	佐藤俊弥	渡辺博司	武田正二	水戸芳美	遠藤敬知	村山俊雄	狩野佳和	松田光也	山口桂子	石垣昭一	鈴木照一	水戸保	伊藤和子	山崎諭
議案	会派																					
議案	清	無	無	清	て	て	て	て	清	て	清	清	清	清	無	無	清	共	清	清	共	無
議第104号 天童市長及び副市長の給料の減額に関する条例の設定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	議

※ ○=賛成、×=反対、議=議長(議長は採決に加わらない。)

※ 会派：清=清新会、て=てんどう創生の会、共=日本共産党天童市議団、無=無会派

# 政務活動費の報告

政務活動費とは、地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、議員に交付されるものです。

本市では、条例に基づき会派（無会派を含む。）に対し、所属議員1人当たり月1万3000円（年額15万6000円）を交付しています。政務活動費は、条例のほか規則等に基づいて、調査研究費、研修費、資料作成費や資料購入費などに使うことができます。

交付を受けた会派は、年度終了後速やかに報告書を提出し、不用額については返還することになっています。

なお、地方自治法で、議長は政務活動費の使途の透明性の確保に努めるとされており、本市議会では、議会だより等で収支報告を公表しています。また、領収書については市のホームページで公開しています。

令和元年度の収支報告の内容は、別表のとおりです。

◆令和元年度政務活動費（9月に市議会議員選挙があったため、選挙前を上半期、選挙後を下半期に分けて支給）

会派(議員)名	人数(人)	交付額(円)	項目(円)					返還額(円)
			調査研究費	研修費	資料作成費	資料購入費	合計	
清新会	9(上) 10(下)	1,482,000	1,279,920	0	13,116	0	1,293,036	188,964
てんどう創生の会	5	780,000	0	490,518	28,040	129,088	647,646	132,354
政和会 (上半期のみ)	4	312,000	127,680	0	719	0	128,399	183,601
日本共産党天童市議団	2	312,000	0	0	0	0	0	312,000
～以下 無会派～								
狩野佳和	1	156,000	0	53,330	800	0	54,130	101,870
赤塚幸一郎 (上半期のみ)	1	78,000	0	0	0	0	0	78,000
山崎諭 (下半期のみ)	1	78,000	0	0	0	0	0	78,000
松田光也 (下半期のみ)	1	78,000	0	57,900	0	900	58,800	19,200
五十嵐浩之 (下半期のみ)	1	78,000	0	0	0	0	0	78,000
野口さつき (下半期のみ)	1	78,000	0	0	0	0	0	78,000
合計		3,432,000	1,407,600	601,748	42,675	129,988	2,182,011	1,249,989

※会派人数は、令和2年3月31日現在の人数です。清新会のみ、上半期は令和元年9月30日、下半期は令和2年3月31日現在の人数です。  
 ※政和会は、上半期で解散したため、令和元年9月30日までの交付状況です。  
 ※赤塚幸一郎議員は、令和元年9月30日で任期満了のため、上半期のみ交付状況です。  
 ※山崎諭議員、松田光也議員、五十嵐浩之議員、野口さつき議員は、選挙後に無会派となったため、下半期のみ交付状況です。

## 平成31・令和元年度 本会議傍聴者数（地区別・年齢別）延人数

### 1 地区別

	天童南部	天童中部	天童北部	成生	蔵増	寺津	津山	田麦野	山口	高掬	長岡	千布	荒谷	その他	合計
男	8	22	30	16	5	16	6	0	1	8	3	9	0	33	157
女	0	10	3	3	7	1	2	0	1	1	2	1	2	25	58
計	8	32	33	19	12	17	8	0	2	9	5	10	2	58	215

### 2 年齢別

	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明	計
人数	30	14	1	7	14	37	82	8	22	215

◆調査研究費、研修費の内容（先進地視察、研修会参加など）

会派	月 日	参加人数	目 的 地	内 容
清新会	7月17日～19日	8	大阪府豊中市 大阪府堺市 兵庫県明石市	●若者支援の取り組み ●ダブルケア相談窓口 ●こども食堂 ●「一般財団法人あかしこども財団」
	1月8日～10日	8	総務省（東京都） 京都府亀岡市 兵庫県宝塚市	■マイナンバーカードによる自治体ポイントの活用 ●セーフコミュニティ推進事業の取り組み ●性的マイノリティに寄り添うまちづくり
てんどう 創生の会	5月9日～10日	1	明治大学アカデミー コモン（東京都）	■2019年度日本自治創造学会 「新時代到来～地方はどう生きるか～」
	7月24日～25日	2	全国市町村国際文化 研修所(滋賀県)	■市町村議会議員研修「自治体の決算の基本と実践～行政評価を 活用した決算審査～」
	8月1日～2日	2	全国市町村国際文化 研修所(滋賀県)	■令和元年度第1回市町村議員特別セミナー
	11月1日	4	都市センターホテル （東京都）	■全国自治体病院経営都市議会協議会 地域医療政策セミナー
	11月19日	1	メルパルク京都 （京都府）	■地方議会総合研修所「知らなきゃ損する議会制度～議員報酬・ 定数・質問～」
	11月21日～22日	1	全国市町村国際文化 研修所(滋賀県)	■令和元年度「子供都市・農山漁村交流体験活動」による地域づ くり
政和会	6月24日～25日	4	埼玉県吉川市 千葉県我孫子市	●公共施設の複合化 ●自治体活動の活性化
狩野佳和	11月1日	1	都市センターホテル （東京都）	■全国自治体病院経営都市議会協議会 地域医療政策セミナー
松田光也	2月10日～11日	1	KFC ホール 2nd （東京都）	■第22期自治政策講座「2020年度の予算審議～まちづくりと自治 体議会～」

（●：調査研究費、■：研修費）

## 新型コロナウイルス感染症 対策支援本部を立ち上げ



▲感染拡大防止に向け、力を合わせる

天童市議会では、令和2年4月20日、議長を支援本部長、全議員を構成員とする支援本部を設置しました。

天童市新型コロナウイルス感染症対策本部と連携し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と早期の終息に向け、各地域での情報収集や感染拡大防止への協力など、議員の総力を結集し取り組んでまいります。

## 議会報告・意見交換会 中止のお知らせ

5月に開催を予定しておりました議会報告・意見交換会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止いたします。なお、新型コロナウイルスの収束状況を見ながら、再度日程等の調整を行います。ご理解をお願いいたします。

# 市民の声

令和2年3月3日（火曜日）、私は市議会的一般質問を傍聴した。議員と市長や市幹部職員が直接応答する現場に臨んだのは今回が初めてだった。私の属している天童王将ライオンズクラブでは、移動例会として、市内の企業や美術館、史跡など文化施設の見学を行っている。

## 傍聴で知る、故郷の問題

仲野恭一（北目）

今回はこの移動例会として市議会を傍聴した。市長、市幹部職員と議員が対峙して座る議場には厳粛さが漂っていた。議員からの詳細、具体的な質問と市側の丁寧な応答振りを見させてもらった。質問内容も具体的に市民に直接関係あることを尋ねられており、市という自治体を運営していくことは本当に大変だと改めて思い知った。マイナンバーカードのことにについては、知らないことが多く、カードを持っていることのリットや、全国的にまだ保持している人が10割以下と非常に少ないことには驚いた。それでも天童市は山形県では二番目に良い方だということ嬉しかった。傍聴者には早く作らなければいけないと思っただ人も多いのではなからうか。小学校の問題提起をした質問では、私の住まう天童南部小学校ですら今後児童が減っていくと知り驚いた。少子化、高齢化が正に本当に身近なことに実感させられ、その対策の難しさも考えさせられた。昼12時を過ぎても続いた議会の傍聴を終え、これからは「市議会だより」も目を通すべき、「積ん読」を改めようと思いつつ、議場を後にした。



## 議会傍聴自粛のお願い

～新型コロナウイルス感染症対策～

新型コロナウイルス感染予防の観点から、当面の間、本会議・委員会の傍聴はお控えくださいますようお願いいたします。

本会議は、インターネットでライブ配信しております。パソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットでもご覧いただけます。下記の天童市公式ホームページからご覧いただけますので、ぜひご利用ください。



<https://www.city.tendo.yamagata.jp/congress/chuukei/chuukei.html>

## 編集後記

- 新年度を迎え異常事態が起きている。近年は、予想もつかない自然災害発生などで、身の安全を考えることが多くなったと思う。
- 令和になって減災時代の避難を考えたとき「自助・共助・公助」は果たすべき役割が違っている。重層的に進めなくてはならない。自分の命は自分で守る。
- 世界に広がっている新型コロナウイルス感染症が一日も早く終息してくれることを願ってやまない。

### 《広報委員会》

(佐藤俊弥)

委員長 三宅 和広  
副委員長 伊藤 和子  
委員 佐藤 俊弥  
委員 笹原 隆義  
委員 古澤 義弘  
委員 佐藤 孝一

## 6月定例会の日程 (予定)

インターネットで生中継します。

日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1	2	3	4	5	6
7	8 本会議 (初日)	9	10	11 本会議 (一般質問)	12 本会議 (一般質問)	13
14	15 常任委員会	16 常任委員会	17 予算特別委員会	18	19 本会議 (最終日)	20
21	22	23	24	25	26	27

※ 請願の締め切りは、5月29日（金）正午の予定です。  
※ 日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。